

安心して住みよい町に！

議会だより

ガウラ

No. 65

2013. 8. 30発行

全国初 参考人招致 — 2 ▶ 3

視察相次ぐ マラソン議会 — 4

防災対策など問う 一般質問 — 5 ▶ 7

遍路路を美しく — 8

マラソン議会 (通年会期制)

スタート!

若あゆ 会議

全国初

本会議に参考人招致

岡 裕二 総務省理事官
後藤田正純 衆議院議員

1年間を会期とする通年会期制が7月10日から始まった。
7月は「若あゆ会議」と名付け、23日の本会議に全国で初めて参考人を招致し、総務省の岡裕二理事官と後藤田正純衆議院議員に5人の議員が質問を行った。
引き続き町政に対する一般質問が行われ、その後に平成25年度補正予算を審議し可決した。

補正予算 (5,266万円) の主な内容

- * ゴミ収集車購入費 709 万円
- * 消防車 2 台購入費 2,512 万円
(第1・3分団)
- * スクールバス購入費 1,500 万円

補正予算に質疑

- 国清議員 補正予算の財源となっている「地域の元氣臨時交付金」の目的は、地域経済の活性化、雇用の創出であるが、ほとんどが備品購入費である。
目的とズレていないか。
- 小林副町長 交付金の趣旨からすれば十分でないが、まだ残りの分があるので目的に合うよう努めて行く。
- 美馬議員 スクールバスを新しく購入するが、阿南方面への通学に利用することは検討したのか。
- 北島教育長 今回は検討しなかった。
- 河野議員 古いバスを「ふれあいの里さかもと」で利用できないか。
- 坪井教育委員会事務局長 譲渡できるよう協議して行く。
- 節議員 消防車を2台購入するが、東日本大震災の影響で、生産が追いつかないと聞く。
納期は大丈夫か。
- 伊丹企画総務課長 メーカーからは年度内に納品できると確認している。
- 川端議員 防火水槽の増設計画はあるのか。
- 伊丹企画総務課長 まだ、不足している地区があるので、地元と協議して整備して行く。

参考人に問う



岡理事官

岡理事官への質問

マラソン議会について

美馬 友子

問 通年会期制について、議会の定例日をあらかじめ決めておくことは、行政運営や町内の行事などの総合調整という面でも重要では。

答 通年会期制の導入の目的は予見可能性である。いつ議会が開かれるのか分かっていことは重要なポイントである。メリットを生かせる議会運営を工夫してもらいたい。

過疎債の拡充を

部 公一

問 役場庁舎の耐震化やケーブルテレビの設備更新、交通弱者対策に過疎債を適用できないか。

また、過疎地域の医師不足を解消する制度が必要でないか。

答 事業の内容によっては、過疎債のソフト分として適用できるものがある。

医師不足対策として、自治医科大学では、過疎地域を中心とし勤務する医師を養成しているが、地域枠を設ける制度の充実が必要である。



後藤田代議士への質問

TPP問題点について

井出美智子

問 アメリカ主導のTPPへの参加で、勝浦の農業や病院は守ることができるのか。

これまでも輸入自由化で、みかんは大打撃を被った。

国会では、聖域が確保できない場合、TPP脱退という決意があるが、守られるのか。

交渉参加と日本の食料や農業を守ることは両立しない。

「何とかして欲しい」との町民の思いをしっかりと受け止めて、TPP反対の立場でがんばって欲しい。

答 TPPも、「例外なき関税撤廃」を前提とする交渉は断固許さない。

また、地理的、自然的制約条件のある農林水産5品目も、しっかりと守られない場合は、脱退も辞さない姿勢でしっかりと監視をして行きたい。

アベノミクスの

勝浦農業への効果は

国清 一治

問 安倍政権が打ち出した「アベノミクス」の農業政策は、担い手育成では、新規就農者を一人から二万人に倍増することや農産物の「海外市場対策」をはじめ、「農地

を集積」し、今後10年間で農業所得を倍増する政策を進めることなどがあ

るのか。

答 中山間地域の厳しい現状は全国的な課題であるが、地方がしっかりと団結し、先進事例に学び、生産コストの削減など競争に勝てる農産物を栽培し、海外に向けて販路を拡大する必要があ

道州制でどう変わる

川端 雅夫

問 道州制について、各党は参院選の公約として明記したが、地方6団体の多数が反対している。

地方自治や住民の暮らしがどう変わるのか、などの議論を深める材料がない。国は今後、どのように進めるのか。

答 道州制の議論は、国民目線に立ったものであるべきと思う。

もう一度、地方6団体で整備すべきだが、利害が相反す



国会議員削減に迫る川端議員

る場合も出てくる。今後、しっかりと議論すべきである。

国会議員の定数削減は

問 昨年の3党合意で、今年の通常国会において衆議院議員の定数削減をすることになってきたが、またも先送りになった。

国会議員自ら、身を削らなければ国民は納得しない。
答 定数削減は必要だが、地方の声が届くのか、ということも十分考えなければならぬ。

マラソン議会 全国から視察!

町PRのチャンス

7月10日から始まった「マラソン議会」。全国的にも新しい取り組みとあって、視察や問い合わせが殺到しています。町議会では、全国の市町村議会と研修・交流を深めることで議会運営にも活かせることや、町を売り出す大きなチャンスとして、快く受け入れていきます。8月には3町から視察がありましたので、紹介します。



大山から日本海へ

鳥取県・琴浦町

1日には、鳥取県のほぼ中央に位置し、大山山麓から日本海に開けた琴浦町から議会運営委員など8名が訪れました。「マラソン議会」のメリットや議員定数削減による常任委員会の廃止など、真剣に質疑が交わされました。

瀬戸内海に輝く

香川県・宇多津町

8日には、香川県のほぼ中央に位置し、瀬戸内海に面した面積8km²の宇多津町から総務民生・建設教育常任委員会8名が訪れました。

美しい響灘

福岡県・岡垣町

20日には、福岡県のほぼ中央に位置し、響灘の美しい海岸線に沿って開けた岡垣町から議会運営委員など9名が訪れました。



活発な意見交流

7月26日、委員会を開催し、平成24年度の事業報告と、平成25年度の予算、計画について審議し、その後、中山工区と坂本工区の現地を視察した。

地質調査は適正か

問 測量に多額の費用をかけたのに、なぜ大規模な崩落が起きたのか。
答 地質調査は適正に行われたのか。

問 ボーリング調査では、地盤の層までは分りにくい。
問 事業が遅れているが、業者の体制に問題は無いのか。

問 狭い場所の工事なので、大掛かりな体制はむずかしい。
問 昨年は予算が大きくぶれたが、今年度は心配ないか。

答 予算が削減されることはない、県に確認している。

東部広域農道整備促進特別委員会

「全国歴史の道会議」

町の取り組みは

これから町民にPRして行く(副町長)

美馬友子 議員



問 10月19日、20日に阿南市と勝浦町で開催される「全国歴史の道会議」の内容と勝浦町の取り組みは。

答 坪井教育委員会事務局長 オープニングで勝浦座のえびす舞を上演。遍路道ポ

問 阿南市では1年前から広報で毎月活動紹介し、関心が高まっているが、勝浦町はPRや取り組みが遅いのでは。

答 小林副町長 遅れているが、残された期間今後努力して町民にPRして行く。

問 遍路道の維持管理は地域の方の力を借りなければできない。やる気を後押しするような支援策はあるのか。

答 中田町長 ボランティアや活性化推進連合会などに補助金を出している。



PRポスター



山野忠男 議員

問 防災ヘリの発着場は、増水時に水没する星谷運動公園となっているが、代替地はどこなのか。

また、ドクターヘリの発着場である病院駐車場は、

問 避難準備・勧告・指示の基準はどうか。

答 伊丹企画総務課長 避難準備は、人的被害の発生する可能性が高まった



大丈夫か？発着場

車がたくさん止まっているが大丈夫か。

答 伊丹企画総務課長 発着に支障がある場合は、機長判断で場所を指定して行く。

状態で、避難勧告は、災害が発生する恐れがある状況。また、避難指示は、前兆現象の発生時に発令するが、役場からの情報を待たずに、早めの避難行動をしていた

鳥獣害対策

抜本的対策を

など必要であれば、補正予算で対応する。

問 近年、鳥獣害が増え、農家は生産意欲を阻害されている。

答 中田町長 抜本的な対策は、どうなっているのか。

防護柵の強化

水たまり危ない

堤防道路の舗装を

3者協議が必要 (建設課長)

森本 守 議員



問 通称「今山堤防道路」は最近、雨が降ると大きな水たまりができ、通行に支障を来たしている所がある。2mぐらい舗装の幅を広げることができないか。

答 柳沢建設課長
勝浦町は堤天のアスファルト舗装部分を管理している。県の河川管理と、盛土をした個人の方々との3者協議が必要である。



「がいわるい」大きい水たまり

答 大西福祉課長
検査は3割の自己負担で、約1万円。除菌には一週間程度の禁酒・禁煙が必要であり、2千円ぐらいである。2次除菌以降は3倍の6

問 ピロリ菌があると、胃潰瘍や胃ガンになる確立が高いことが分かってきた。検査、除菌が必要だが費用はどのくらいかかるのか。

ピロリ菌の検査、除菌を

答 前田税務課長
今年2月から、内視鏡検査で胃炎と診断された場合にピロリ菌除去が保険適用となった。症状があれば早く受診し、適切な治療を受けることで重症化を防ぎ、医療費を抑えることになる。

問 保険適用の範囲はどうか変わったのか。

千円程度かかる。



井出美智子議員

問 北海道の稚内市は、過疎化や少子高齢化などに悩まされてきたが、再生可能エネルギーの潜在力を生かして町の発展に取り組み、消費電力の9割を再生可能

答 伊丹企画総務課長
徳島再生可能エネルギー協議会や複数の民間企業と、太陽光発電の用地として沼江パイロット跡地など現地調査をしたが、面積、向き、傾斜などが条件に合致しなかった。また、与川内の小水力発電も水量が足りず断念した。

答 中田町長
これまでの調査では、町内に適地がないため具体策



ハウスの屋根に太陽光パネル

再生可能エネルギーで町の発展を

協議を続けて行く (町長)

エネルギーでまかなっている。勝浦町でもこのような取り組みはできないか。

問 東みよし町では、県の補助事業を活用して、廃園となった茶園に太陽光発電を設置し、農家の収入の底上げを図っている。また、県は野菜や果樹のハウスの屋根にパネルを設置し、発電した電力でハウス内の空調をまかなうなどの取り組みを勧めている。町でも取り組んではどうか。

はないが、協議は続けて行く。

全国に誇れる

町のボランティアの歴史は

一斉清掃は50年の歴史 (教育長)

国清一治 議員



問 勝浦におけるボランティア活動は、環境美化に始まり、今や町づくりから地域の活性化へと全町民が参加する「全国に誇れる」活動となっているが、その歴史と認識は。

答 北島教育長

町のボランティア活動は、昭和37年に県から「衛生モデル地区」に指定されたとき、美しい町づくりとして「全町一斉清掃」を町民に呼びかけたのが始まりで、50年の歴史がある。

その後、婦人会を中心に取り組んだ「花いっぱい運動」も全町に広がり、その実績が認められ平成2年に「総理大臣表彰」などを受け、平成5年に開催された「48国体」においては、コスモ

答 中田町長

行政としてできる限りの支援をして、ボランティアを育てて行きたい。



暑い中でも花づくり (星谷)

「都市鉱山」を活かせ

「小型家電リサイクル法」への取り組みは

効率的な方法を検討して行く (副町長)

節 公一 議員



問 携帯電話やデジタルカメラ、ゲーム機などには、たくさん貴金属が含まれていることから、「都市鉱山」と言われている。これらを回収して、再資源化するた

答 小林副町長

まだ認定業者の選定ができていない。回収方法や町民への周知について、効率的なやり方を検討して行く。

めに、「小型家電リサイクル法」が今年4月に施行された。回収は、自治体が主体的に行うことになっているが、町の取り組みは。



貴金属がいっぱい 電子機器

「杉の子基金」の活用を

答 中田町長

活用しやすくするため、法人登録の条件などを見直したい。

問 「杉の子基金」が設置され1年が経つが、活用されていない。設置の主旨にそうするためにも、活用されなければ意味がないが、条件の見直しは。

全国に発信!!

遍路道ボランティアサークルの活動

目的

お接待の心を次世代に伝えて行くために、8年前から仲間と清掃活動を始めた。きっかけは、お遍路さんに「自然豊かであるが、歩きにくく不便だ」と言われたことや、迷うお遍路さんがいるため、草刈りや看板設置などを行っている。

昨年、環境省より表彰状を頂いたが、おごることなく活動を続け、お遍路さんが安心安全で通過できることを願っている。

リーダー
野崎泰宏さん



メンバー紹介 (順不同)

- | | |
|--------|--------|
| 石田満夫さん | 樋本勝信さん |
| 白草元市さん | 小林保典さん |
| 時本靖枝さん | 仲田豊光さん |
| 吉本富子さん | 谷端元次さん |
| 樋本一市さん | |



安全対策としてガードパイプを設置



踊るちよぞっ娘

編集後記



負けるな猛暑に!

連日の猛暑で体調を崩されていませんか。

まだまだ暑い日が続くようですので、日ごろから十分な水分とミネラルを摂取し、適切に冷房を使用して熱中症を予防しましょう。

6月定例議会も終わり、一息つく間もなく、1年間走り続けるマラソン議会として、「若あゆ会議」を開きました。

まだ始まったばかりで手探りですが、議会審議の活性化や町の発展のため議員力を強化したいと考えています。9月の「コスモス議会」は3日から始まります。どうぞ気軽に傍聴におこしください。涼しい秋の訪れを期待し、旬の食材で疲労回復を図りましょう。

(友子)